IMM、IMM2、RSAに搭載されているRemote Control機能の起動に、Javaセキュリティーの編集が必要になる場合があります

2015年4月13日
13:05

IMM、IMM2、RSAに搭載されているRemote Control機能の起動に、Javaセキュリティーの編集が必要になる場合があります ヒント集

Java Version 7 Update 51 (build 1.7.0_51-b13) 以降がインストールされているコンピューター上でRSA、IMMもしくはIMM2(※) のRemote Control機能を使用できない場合があります。

※RSAは、リモート管理アダプター、IMMはIntegrated Management Module、IMM2はIntegrated Management Module IIの略称です。

次のようなJavaセキュリティ警告が表示される場合、本文書に記載の対応策を参照・実施くださいますようお願い申し上げます。

【事象】

RSA、IMMもしくはIMM2のRemote Control機能を使用して実行した際、下記のエラーが表示されRemote Control機能を実行できません。

表示されるメッセージの例としては次のものがあります。

メッセージ例 (1)

```
'... missing required Permissions manifest attribute in main jar...'
```

メッセージ例 (2)

```
'This application will be blocked in a future Java security update because the JAR file manifest does not contain the Permissions attribute. Please contact the Publisher for more information.'
```

補足:

このメッセージは、次の手順で確認ができます。

1. 「アプリケーション・エラー」のウィンドウが表示された後、[詳細]ボタンをクリックします。
2. 「詳細情報」ウィンドウが表示されますので、[コンソール]タブを開き、内容を確認します。
下記の画面は、メッセージ例 (1) が表示されているものとなります。

【解決策】

次の2つの方法がございます。

解決策 (1): Javaコントロール・パネルの例外サイトに追加

解決策 (2): Javaコントロール・パネルからセキュリティ・レベルを「中」に下げる

※解決策 (2)の場合、セキュリティ・レベルを低下させることとなりますので、他のJavaアプリケーションを実行する前に、セキュリティ・レベルを「高」以上に戻す必要があります。

1. コントロール パネルからJavaコントロール・パネルを開きます。
2. [セキュリティ]:タブへ移動し、解決策 (1)を実施する場合は[サイト・リストの編集]をクリックします。
解決策 (2)を実施する場合には、セキュリティ・レベルのつまみを[中]へ動かし、[OK]をクリックします。
3. 「例外サイト・リスト」ウィンドウが表示されますので、接続先を入力し、[追加]をクリックしたのち[OK]をクリックします。

* 「セキュリティ警告 - HTTPロケーション」ウィンドウが表示された場合には、[続行]をクリックします。

4. [OK]をクリックしてJavaコントロール・パネルを閉じます。

以上で完了です。

【参考資料】

当文書は以下の技術文書をもとに作成しました。

詳細な情報については、参照元である次の資料をご参照ください。

IMM, IMM2, or RSA Remote Control may require java security edit to start – System x

<http://www.ibm.com/support/entry/portal/docdisplay?Indocid=MIGR-5094721&brandind=5000008&myns=x008&mync=E>

免責:

当内容は、お客様、販売店様、その他関係者が、System x, Flex Systemなどを活用することを目的として作成しました。

詳細につきましては、URL (<http://www.lenovo.com/legal/jp/ja/>) の利用条件をご参照ください。

当技術資料に含まれるレノボ・エンタープライズ・ソリューションズ株式会社およびLenovo Enterprise Solutions (以下総称して、LES) 以外の製品に関する情報は、各提供ベンダーより提供されたものであり、LES はその正確性または完全性についてはいかなる責任も負いません。

当技術資料の個々の項目は、LESにて検証されていますが、お客様の環境において全く同一または同様な結果が得られる保証はありません。お客様の環境、その他の要因によって異なる場合があります。お客様自身の環境にこれらの技術を適用される場合は、お客様自身の責任と費用において行なってくださいますようお願いいたします。

Copyright 2015 レノボ・エンタープライズ・ソリューションズ株式会社
文書番号: RemoteControlJava

最終更新日: 2014-02-20